

2022年度
学校案内

澄みわたれ 清陵ブルー
～ココで創る君の未来～

栃木県立宇都宮清陵高等学校

Utsunomiya Seiryō Senior High School 2022

本校は、創立昭和60年、男女共学の普通科高校です。宇都宮市街から東に位置し、鬼怒川左岸に隣接した丘陵地にあります。周辺には宇都宮テクノポリス開発地域として発展を続ける清原工業団地や芳賀工業団地があり、清原中学校や作新学院大学にも隣接した緑豊かな恵まれた学習環境の中にあります。

教育施設として普通科教室棟・管理特別教室棟のほかに、科学技術の実習棟・清友館（宿泊研修施設）、東・西体育館、武道場（柔道、剣道）、広大なグラウンド（野球、サッカー）等、県内でも有数の施設・設備を誇っています。また、校庭内には清陵の森と呼ばれる雑木林があり、四季折々の季節の変化を楽しむことができます。



教育目標

豊かな思考力に支えられる創造的な知性をもつ生徒の育成
強い意志力から生まれる自律的な精神をもつ生徒の育成
知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性をもつ生徒の育成

教育方針

個性の伸張を図る教育

一人一人の生徒の能力・適性・進路等を重んじ、これを伸張させる

地域を重視した教育

地域の特性を踏まえ、地域の期待に応える

生涯学習の一環としての教育

未来に向かって、人間として豊かに生きる力を育てる

教育の特色

「科学技術リテラシー教育」

本校は、先端技術の進展を担う宇都宮テクノポリスの一角に位置することから、昭和60年の創立以来「科学技術教育」を特色の一つに掲げ、さらに平成24年度からは「科学技術リテラシー教育」として体験型の学習を行っています。

「進路に応じた教育」

将来の人生設計を作るために、自分のこれからを、自分で考え、自分で決める力を養います。

「豊かな人間性を培う教育」

生徒が地域社会との交流の中で、豊かな人間性を涵養することを目的としています。

生徒指標

より広く より深く そしてより高く

在校生より

生徒会会長（作新学院中学校出身）



高校ではたくさんの人と出会い、多くの知識を身につけ、自らの高い目標に向かって努力し、社会の一員として活躍していくために、自分自身が成長していかなければなりません。清陵高校では、学習活動はもちろんのこと、部活動で仲間とともに優勝という目標を目指して高め合ったり、球技大会や清陵祭といった学校行事でクラスの仲間と協力して仲間の大切さに気づいたりすることができます。

清陵高校には、普段は明るく、時には支え合える生徒や、最後まで一生懸命応援してくださる先生方がたくさんいます。入学を希望する皆さんと一緒にこの清陵高校で充実した日々を送ることを清陵生一同、楽しみにしています。

卒業生より

青山学院大学 経済学部 現代経済デザイン学科（R4.3卒業 泉が丘中学校出身）



私はこの度、青山学院大学経済学部現代経済デザイン学科に合格することができました。先生方には、放課後遅くまで受験の相談や小論文添削などの、沢山のご指導をして頂きました。さらに、友達にも励ましてもらい、私は感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、高校3年生になるまで進路について深く考えたことがありませんでした。そうしたら、あっという間に高3になり、焦りだしました。高3の7月に自分が行きたい大学を決め、勉強を始めました。しかし、普段はゲームばかりで勉強をする習慣がなかったため苦労しました。それでも、自分なりの勉強方法を見つけて勉強した結果、成績が少しずつ伸びていきました。しかし、私が受ける大学は小論文も受験科目であったため、私はとても不安でした。そのようなとき、先生方が昼休みや放課後、小論文の指導をしてくださり、少しずつ自信をつけることができました。小論文に必要な書き方や知識など沢山のアドバイスを頂きました。過去問を何度も解き、添削してもらったため受験本番は緊張せず、力を出し切ることができました。残念ながら第一志望の大学には合格することができませんでした。私は高校3年生になるまで、何かに本気で取り組んだ経験はありませんでした。けれど受験生になり、受験勉強を本気で取り組んだ結果、私はどんなことでも努力すれば必ず結果はついてくると思うようになりました。

後輩の皆さん、今、志望校への合格が厳しいと思っていても、まだまだ諦めないでください。最後まで自分を信じて、目標に向かって一生懸命頑張ってください。

卒業生より

新潟大学 工学部 工学科（R4.3卒業 陽東中学校出身）



私は高校1年次から国立大学に進学したいと思っていました。その時は「いずれ勉強するだろうし、まあ行けるだろう。」という安直な考えで、大学受験を甘く見ていました。

私は部活動として野球をやっていました。よく言えば、野球に打ち込んでいました。逆に言えば、野球を勉強しないための自分の中の言い訳に使っていました。部活を引退してもまだ受験生という自覚を持たずに夏休みを無駄にしまいました。その後、自分なりに勉強を始めましたが、結局共通テスト本番には間に合わず事が出来ず目標の点数には届きませんでした。

私の受験生生活は後悔ばかりでした。前半に勉強をさぼった分が何倍にもなって後半に返ってきたと実感もしました。皆さんは計画的に勉強して下さい。自分を信じて、先生を信じて後悔ないように頑張ってください。

卒業生より

山形大学 工学部 情報・エレクトロニクス学科（R4.3卒業 横川中学校出身）



私が工学部を志望した理由は、数学と物理が好きでもっと深く学びたいと思ったからです。その目標を叶えるために私は「高校3年間で一番頑張ったことは？」と聞かれたら勉強と答えられるくらい頑張りました。私は1年生の初め、やりたい事が全くありませんでした。ですが色々なことを学んでいけばやりたい事も見つかると思い、とりあえず一番身近にあった勉強を頑張りました。勉強を頑張っていくにつれて自分が数学と物理が好きだという事がわかりました。すると理系の大学に行きもっと深く数学や物理を学びたいと思うようになり、興味が出てきました。そして、理系の大学に行き、3年・4年次に自分の好きな研究をし、活躍できる人になりたいなと思い、幅広い研究をしている山形大学を目指しました。

もし、今やりたい事が無い、将来自分がなにをしたいのかもわからないという人はとりあえず勉強を頑張ってみるのは一つの手だと思います。そうする事で自分の好きなことやもっと学びたい事がわかるかもしれません。

卒業生より

武蔵野美術大学 造形学部 彫刻学科（R4.3卒業 陽北中学校出身）



みなさんは自分の高校生活をどのように思い描いていますか？すでに明確な目標がある人、まだ漠然としている人、希望と不安が入り交じる人、様々だと思います。

私が清陵で過ごした高校生活は、努力の3年間となりました。進路実現のために、毎日昼夜を問わず勉強しました。思うように実力が伸びず、泣きながら机に向かう日もありました。全部投げ出したくなる時もありました。それでも、初志貫徹し、先生方や友人、家族の励みを糧に、最後まで努力し続けることが出来ました。全ての試験が終了し進路が決定した今、集中できる環境にいられた幸せと、そこでひたすら夢中になれた幸せとを改めて実感しています。

自分の人生を彩るのは自分自身です。何事にも全力で取り組み、「報われる努力」をしてください。それは必ず、みなさんのかけがえのない高校生活を、より一層鮮やかにさせてくれます。そしてその経験は、誰にも邪魔されない、強い味方になります。

では改めて、みなさんはどんな高校生活を送りたいですか？みなさんの高校生活が素晴らしいものになるよう、心から応援しています。

■科学技術リテラシー教育

本校では「科学技術リテラシー教育」を教育の特色の一つに掲げています。先端技術が人間生活でどのように利用されているかを知り、その先端技術の科学的現象や原理に関する多面的な知識を、製作や実験実習を通して体験的に学ぶと共に、新しい科学・技術に自ら判断して関わられる態度や能力を養うことを目標にしています。「科学技術A」「科学技術B」の科目を設け、科学技術棟を使用して実験実習を行っています。また、サイエンスキャンプ、産業技術センター見学等に加え、「科学技術」を授業だけに留めるのではなく、全校的な取り組みとするため、「サイエンスリテラシータイムズ (SLT)」も導入しています。

■科学技術A

「科学技術A」は1年生を対象に全員必修で行っています。科学技術Aの目的は実験実習を通して、現代の科学・技術にふれ、科学の基礎基本を学ぶことです。基本的な電機部品の働きに加え、新素材、放射線、地球環境などの題材を扱っています。科学技術Aの特徴は実験実習を通して楽しく学ぶことです。

■科学技術B

「科学技術B」では、学習してきたことや学習を通して得たこと、興味・関心、意欲・態度等が生徒の進路や大学進学後の研究に生かせるものとなるようテーマが設定されています。

3年理型で2単位、電子回路の製作実習を中心に行います。ものづくりが基本で、作りながら学びます。また、物理、化学、生物の分野ごとに、先端技術につながる原理や仕組みを、課題を通して探求していきます。

SLT (サイエンスリテラシータイムズ)



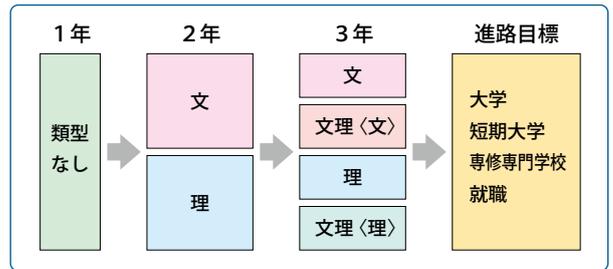
■進路指導

高校入学時から生徒一人一人が自身の個性や適性について考え、進路選択できるようきめ細やかに指導していきます。基礎基本がしっかり身につくように徹底的に指導していきます。一人一人が目標を見つけ、その目標に向かって努力できるよう面談や個別指導を行っています。習熟度別学習・学習会宿・放課後課外・土曜課外・個別指導などにより、頑張る清陵生を全力でサポートします。

【1年次】 何事も基礎が大事！しっかりした基礎学力をつけるために徹底した指導を行います。

【2年次】 将来の進路希望や自分の適性により、文・理系を選択します。理系では理科・数学、文系では国語・地理歴史の授業時間が多くなります。

【3年次】 各類型において、授業内容は難しくなり、進度も速くなってきます。面接、小論文指導なども含め全職員でサポートします。



■教育課程表 CURRICULUM

学年	単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32		
1年		現代の国語	言語文化	歴史総合	数学I	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術I	英語コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	情報I	科学技術A	総探																		
2年	文	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合	日本史探究 世界史探究	公共	数学II	数学B	化学基礎	化学	物理基礎	生物	体育	保健	芸術II	英語コミュニケーションII	論理・表現II	総探																
	理	論理国語	古典探究	地理総合	公共	数学II	数学B	化学基礎	化学	物理基礎	生物	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	総探																			
3年	文	論理国語	文学国語	古典探究	日本史探究 世界史探究	日本史応用 世界史応用	政治・経済	応用数学A 保育基礎 絵画 実戦国語探究	ライフサイエンス基礎 実践英語 フードデザイン 器楽	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現II	総探																						
	理	論理国語	古典探究	数学III	数学C	化学	物理基礎 生物	応用数学B	ライフサイエンス基礎	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現II	科学技術B	総探																					
	文 理	論理国語	文学国語	古典探究	日本史探究 世界史探究	日本史応用 世界史応用	政治・経済	数学C	応用数学B	ライフサイエンス基礎	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現II	総探																					
	文 理	論理国語	古典探究	地理探究	数学III	数学C	化学	物理基礎 生物	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現II	総探																							

■主な進路実績 (過去3年間)

- ◆**国立大学** 北見工業大学、室蘭工業大学、山形大学、宮城教育大学、宇都宮大学、筑波技術大学、新潟大学、福岡教育大学、名寄市立大学、前橋工科大学、諏訪東京理科大学
- ◆**私立大学** 日本赤十字北海道看護大学、高崎健康福祉大学、女子栄養大学、文教大学、神田外語大学、千葉工業大学、青山学院大学、大妻女子大学、桜美林大学、工学院大学、国士館大学、大東文化大学、玉川大学、多摩美術大学、中央大学、帝京大学、東海大学、東京家政大学、東京経済大学、東京女子体育大学、東京電機大学、東京農業大学、東邦大学、東洋大学、日本体育大学、日本大学、武蔵野大学、武蔵野美術大学、目白大学、神奈川大学、鎌倉女子大学、洗足学園音楽大学、フェリス学院大学、横浜薬科大学、新潟医療福祉大学、金沢工業大学、山梨学院大学、奈良大学、神戸学院大学、足利大学、国際医療福祉大学、作新学院大学、帝京大学(宇都宮キャンパス)、獨協医科大学、白鷗大学 他
- ◆**短期大学** 静岡県立短期大学、実践女子短期大学、足利短期大学、國學院大學栃木短期大学、作新学院大学女子短期大学部、佐野日本大学短期大学 他
- ◆**専修・各種学校** 栃木県立衛生福祉大学校、獨協医科大学附属看護専門学校、国際医療福祉大学塩谷看護専門学校、済生会宇都宮病院附属看護専門学校、栃木医療センター附属看護専門学校
- ◆**就職** 国家公務員、栃木県警察、各地区の消防本部、TKC 他



■福祉活動

JRC部が中心となり、知的障害者更生施設「すぎの芽学園」や特別養護老人ホーム「マイホームきよはら」等での定期的な福祉活動や、進路の内定した3年生が、すぎの芽学園で福祉体験学習を実施しています。交流することによって、将来、共生の意識を保ち社会生活を営める基礎を養う有意義な機会となっています。



■奉仕活動

生徒会を中心に、校舎及び学校周辺の清掃活動を実施し、環境美化に努めています。また、「清原さくら祭り」や「飛山まつり」等地域の行事に参加して、交流を深めています。



■国際理解活動

国際交流研修会や国際理解弁論大会などへ積極的に参加したり、全校生徒を対象にした留学体験報告や講演会などを実施しています。また、部活動として国際理解部でも国際理解のための様々な活動を行っています。

入学式

学 校 行 事

- 4月 ● 入学式
- 5月 ● 生徒総会
● 創立記念講演会
● 球技大会
- 6月 ● 進路講演会（3年）
● 芸術鑑賞会
- 7月 ● 合唱コンクール
● 進路選択と探求学習に関するインターンシップ（1年）
- 8月 ● 一日体験学習

最初は緊張していても、すぐに友達ができます。



球技大会

部活動

宇都宮清陵高校にはたくさんの部活動があり、先輩たちは熱心に取り組んでいます。一方で土曜課外に参加したり、定期試験前は部活動を休みにして勉強するなど、運動部、文化部とも学業との両立を図りながら精一杯活動しています。

運動部

野球、陸上競技、卓球、柔道、剣道、水泳、硬式テニス、バスケットボール、サッカー、バレーボール、バドミントン

文化部

吹奏楽、演劇、箏曲、科学研究、料理研究、国際理解、書道・かるた、理科、茶道、写真、アート、JRC

同好会

弓道、パソコン



学校行事

- 9月 ● 清陵祭
- 進路講演会 (2年)
- 10月 ● 修学旅行 (2年)
- 進路講演会 (1年)
- 11月 ● 分野別出張講義 (2年)
- キャリア教育講演会
- 1月 ● かるた大会 (1・2年)
- 3月 ● 卒業式
- 卒業生による進路講話



清陵祭



清陵祭バンド



かるた大会



サイエンスキャンプ

募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、基本的な生活習慣及び中学校までの基礎学力を身につけており、次の①から③までのいずれかに該当する生徒

- ① 学習に対する目的意識をもち、意欲的に取り組む生徒
- ② 部活動・生徒会活動・学校行事などに懸命に取り組む生徒
- ③ 科学・技術に関する学習や研究活動に興味・関心をもち、主体的に取り組む生徒

制服



生活時間

SHR	時間	AM	PM
	8:40		
1校時	8:55 ~ 9:45		昼休み 12:45 ~ 13:20
2校時	9:55 ~ 10:45		清掃 13:25 ~ 13:40
3校時	10:55 ~ 11:45		5校時 13:45 ~ 14:35
4校時	11:55 ~ 12:45		6校時 14:45 ~ 15:35
			7校時 15:45 ~ 16:35
			部活動



校章の由来



制作は、二科展特選受賞者の坂本巨摩紀先生。宇都宮のウを図案化し、そこに教育目標、生徒指標および「清陵」のイメージを表現してあります。

教育目標の「調和のとれた豊かな人間性」を外側の均整がとれ、かつ、ふっくらとした曲線で作られた逆三角形で、「創造的な知性」と「自立的な精神」を中の三角形の、上に向かって伸びる形で表しています。

生徒指標の「より広く、より深く」を外側の逆三角形で、「そして、より高く」を中の三角形で表しています。

さらに「清陵」のさわやかで、みずみずしく、近代的な知性に溢れるイメージを、白、水色、銀色を組み合わせることで表しています。

交通機関 ■ジェイアールバス関東

宇都宮駅西口より
芳賀バスターミナル行
清陵高校(または清陵高校南)下車
または鐘山十字路下車徒歩15分

LRT 2023年開業予定

清陵高校前から徒歩1分



栃木県立宇都宮清陵高等学校

〒321-3236 宇都宮市竹下町 908-3
TEL 028-667-6251 (代) FAX 028-667-7970
URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaseiryo/nc2/>

